

## 令和3年度幼稚園教諭免許法認定講習等推進事業 成果報告書

団体名：兵庫大学

### 1. 事業の実績

#### (1) 事業目的

大学で開講する免許法認定講習及び免許状更新講習を活かし、兵庫県の幼稚園教諭の実態を踏まえたうえで、それぞれの枠組みや内容を満たす講習を開発し、文部科学大臣が認定を受けた講習を一度受講することで、免許更新及び一種免許状の取得両方に活用することができる効率的な講習であるため、実際の実施にあたっては混乱や遅延なく実施できるよう、受講手続等の周知にも配慮して行う。これらにより幼稚園教諭一種免許状の取得につながる講習の受講を促進し、取得機会の拡大を図る。

#### (2) 事業概要

学内の生涯学習機関（リカレントコース）に入学し、大学で開講する免許法施行規則の定める科目を必要な単位数履修し修得できるように設定した。

#### 【令和3年度開講科目】

科目名	担当講師	単位	回数	開講日程
保育内容総論 (90分)	こども福祉学科 小林みどり 教授	2	15回	9/16、9/30、10/7、10/14、10/21、10/28、 11/4、11/11、11/18、11/25、12/2、12/9、 12/16、R4.1/13、1/20
教育心理学 (90分)	こども福祉学科 松田信樹 教授	1	8回	9/16、10/7、10/21、11/4、11/18、12/2、 12/16、1/20
こどもと造形 (90分)	こども福祉学科 満田知美 准教授	1	8回	9/30、10/14、10/28、11/11、11/25、12/9、 1/13、1/20

なお、受講生が自己都合等で受講できなくなった際に補えるようにするべく、各科目の授業を撮影し、振り返り学習用として映像を編集、オンデマンド配信を実施した。

#### (3) 成果（事業の実績の説明）

##### 【開設した講習数： 3科目】

科目名	単位数	コマ数	上限数	②受講者数	③単位取得者数	④上進した教員数	受講料 @4000	特記事項
保育内容総論	2	15	40	6	6	0	8,000	オンデマンド配信
教育心理学	1	8	40	6	6	0	4,000	オンデマンド配信
こどもと造形	1	8	40	7	7	0	4,000	オンデマンド配信

受講者数が想定していた人数をかなり下回った理由として、免許法認定講習の募集時期においてまん延防止等重点措置、そして開講時期には緊急事態処置が兵庫県に行われ、同時に幼稚園等でのクラスター等感染が増加していた。そのような中、対面での実施で計画したことが受講者数の伸び悩み・減少につながったものと考えられる。

なお、受講者はほぼ休まず出席し、その後の試験に全員合格し、希望する単位は修得した。ただ、今期開講したもの、そして履修した受講生の最大単位取得数が共に4単位であるため、本学単独で修得した単位では上進につながる教諭（受講生）はいなかった。

今回反復学習用に用意した映像は google サイトで限定公開し、受講生へチラシ（別紙）を配布し、振り返りのための視聴を促している。

#### （4）今後の課題・展望

実施における課題として、現職の教諭の受講しやすさへの配慮と同時に、コロナ禍での実施方法を模索する必要がある。今回発生しなかったが、新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者等に該当した場合、受講することが出来ないことを想定して、受講者が自宅等でも内容が確認できるようにとオンデマンド配信を可能とした。撮影・編集・アップロード等作業には手間と時間がかかったが、この方法が次年度主流となると思われる。しかし、オンライン・オンデマンド配信となるとさらに課題がある。まず、受講生の視聴環境である。これらにはルーター等の貸出である程度対応できるが、さらに受講者の学びへの意欲を継続させることの工夫や、実技系授業の実施方法においても課題の解決が必要となる。これらは担当講師と共に協議しながら実施方法等決めていく必要がある。

また、受講者数が少ないことにおいては、オンラインを利用した講習内容を配信することを前提に、募集方法を広域で実施することで受講者増を期待出来る。さらに現場が悩んでいる・また現場ですぐに活かせる内容を取り入れ、教諭にとって魅力ある講習にすることでさらなる申込増を期待したい。これらは関係機関と共に検討していく予定である。

開講講座数においては令和3年度の4単位のみ開講から10単位全科目開講する予定。